



平成22年2月4日

各位

会社名 株式会社ティラド
代表者名 代表取締役社長 嘉納 裕躬
(コード番号 7236 東証第1部)
問合せ先 常務取締役 百瀬 芳孝
(TEL 03-3373-1101)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年11月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせします。

記

1. 22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年11月12日発表)	60,900	△1,700	△1,400	△1,800
今回修正予想(B)	63,800	△900	△450	△950
増減額(B-A)	2,900	800	950	850
増減率	4.8%	—	—	—
前期(平成21年3月期)実績	90,627	△990	△1,532	△4,078

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 一円一銭

2. 22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年11月12日発表)	42,400	△2,000	△2,000	△2,300
今回修正予想(B)	44,600	△1,450	△1,250	△1,900
増減額(B-A)	2,200	550	750	400
増減率	5.2%	—	—	—
前期(平成21年3月期)実績	66,368	△1,375	△1,718	△5,893

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 一円一銭

3. 業績予想の修正理由

国内においては、昨年度の経済危機以降、取引先の在庫調整が続き、販売の減少が続いておりましたが、第3四半期に入り、在庫調整の終了した自動車業界をはじめとして、販売は増加に転じており、第4四半期においても、同様に推移すると思われます。海外においても、欧州で回復が遅れているものの、アジア・北米については、順調に販売が回復しております。その結果、通期の連結売上は、当初予想を29億円上回る638億円となる見込です。単体利益につきましては、当初予測以上の販売回復により、通期の営業利益・経常利益・当期純利益ともに予想を上回る見込です。海外につきましても、アジア・北米子会社を中心とした予想以上の販売回復があったほか、中国の持分法適用会社の業績好調もあり、連結ベースの営業利益・経常利益・当期純利益についても予想を大幅に上回る見込です。

なお、上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は様々な要因により上記の予想と異なる場合があります。

以上